

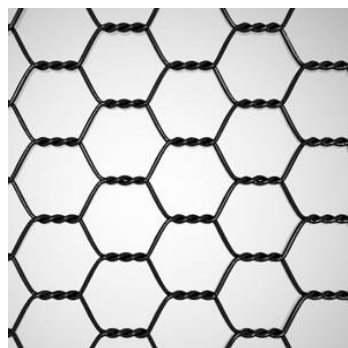
NETIS登録番号	技術名称	TKRフェンス			
QS-100027-A	副題	耐久性と品質の向上に寄与するフェンス			
分類1	付属施設	防護柵設置工	立入り防止柵工	キーワード: 耐腐食性、耐候性、耐久性	
分類2					
開発目標	耐久性の向上、作業安全性の向上				
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術 <input type="checkbox"/> 準推奨技術 <input type="checkbox"/> 活用促進技術 <input type="checkbox"/> 設計比較対象技術 <input type="checkbox"/> 少実績優良技術				
特許	<input type="checkbox"/> 有り (特許番号:) <input checked="" type="checkbox"/> なし				
技術賞, 審査証明等	<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input type="checkbox"/> 建設技術審査証明				
問合せ先	会社名	株式会社カミナガ		TEL	092-451-6221
	住所	福岡市博多区東比恵2-7-13		E-MAIL	fukuoka@kaminaga.co.jp
	担当者	内田 孝一郎			
実績件数 H25.9.10現在	国土交通省		その他の公共機関		民間等
	4件		4件		1件

技術概要: (300字以内)

- ・防食性能を高め、高耐久で軽量の樹脂製網を用いたネットフェンスです。
- ・従来の立入り防止柵や落下物防止柵は垂鉛めっきした支柱とひし形金網で、錆びの問題がありました。
- ・TKRフェンスは、塩害の影響を受けやすい海岸部、離島および温泉地帯等の立入り防止柵と落下物防止柵として開発しました。

[期待される効果]

- ・耐久性
ネット部: ポリエステル100%の樹脂製亀甲網で、紫外線に強く、錆びません。
支柱部: 飽和ポリエステル粉体塗装(膜厚200 μ m以上)処理のため、高い防食性をもちます。
海岸部では、従来品に対して6倍程の防食寿命があります。
- ・工期短縮と安全性
ネット重量は金網の1/4以下で、支柱以外の胴縁材はワイヤーを使用しているために、軽量化による工期短縮ができます。
また、支柱建柱後はネットの取付を1スパン20m(標準)の当て板方式で、前面のみから施工するために、工期の短縮と安全性の向上がはかれます。特殊な工具は不要で、熟練した技術も必要ありません。



ポリエステル100%亀甲形2回捻り



胴縁線



20m 1スパンの片側施工

支柱建柱 → ネットへの胴縁線・張り線織込(工場加工も有) → ネット張り立て・当て板(フラットバー) 固定

呼称	支柱高	有効高	支柱長	ネット	胴縁線	張り線
H=800	850	800	1150	φ3.0×50 又は φ2.5×40	φ3.0mm	TL1 (1本)
H=900	950	900	1250		TL1 (1本)	
H=1000	1050	1000	1350		TL1 (1本)	
H=1200	1250	1200	1550		TL1 (2本)	
H=1500	1550	1500	1850		TL1 (2本)	
H=1800	1850	1800	2150	φ3.0×50	TL1 (3本)	
H=2000	2050	2000	2350		TL1 (3本)	

※TL1: ポリエステルモノフィラメント φ2.5, φ3.0mm

立入り防止柵
(波照間島)



[適用範囲]

- ・立入り防止柵、落下物防止柵の設置可能な箇所
- ・塩害地域、火山地帯等で防錆を必要とする場所
- ・市街地、公園等で、特に景観を配慮する場所
- ・材料の搬入が困難な場所
- ・火災にさらされる場所には適用できません



落下物防止柵
(鹿児島国道10号)